

県小学生ソフトテニス研修大会における感染対策等について

和歌山県小学生ソフトテニス連盟

新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組み大会を開催します。

当大会から感染者やクラスターが出ないように、下記の感染対策を行いますので、参加者や保護者等のご協力よろしくをお願いします。

なお、大会関係者、指導者、選手、保護者へ必ず周知をお願いします。

○大会に参加の選手、指導者、保護者等は下記の事項を遵守し参加してください。

1. 参加者は、**大会 10 日前から検温し、感染症対策事前チェックシート**（各クラブに事前配布）に必要な事項を記入し提出を必須とします。チェックシートは、各クラブで取りまとめ、受付時に本部へ提出してください。なお、**チェックシートで「○」の項目があれば、大会への参加は認められない。**なお、チェックシートの提出の無い者は、会場からの退場を求めます。
万が一、大会参加者に感染が判明した場合は、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります。提出されたチェックシートは個人情報に十分注意し取り扱い、1か月保存した後に破棄します。
2. **会場へ引率する保護者は、選手 1 名に対して保護者 1 名まで**とし、会場では必ずマスクを着用すること。本大会は、感染対策のため応援者を最小限とするため、コート内での応援は選手の保護者 2 名と監督・コーチ 1 名の 3 名までとします。選手は、原則テント内で待機してください。
3. 駐車場は、コート周辺に各クラブに指定した場所のみとする。他の車は、コート南側にあるグラウンドに駐車して下さい。
4. テントは、指定の場所に設置し、選手等は原則テント内で待機して下さい。また、アップもペア毎でテント周辺にて行いクラブ全体で行わないで下さい。
5. マッチ中の選手以外は、常時マスクを着用して下さい。なお、マスク着用で体調不良など気分が悪くなった場合は、他の人と周囲 2メートル以上の間隔を確保しマスクを外すなど体調管理に努めて下さい。
6. 試合が終わった選手・保護者は、順次帰宅して下さい。
7. 会場内では他人との距離を 2メートル確保するなど、「密」にならないように、一定の距離を保ってください。
8. 各クラブで消毒液を準備し、定期的な消毒とこまめな手洗いを行って下さい。
9. 食事は向かい合って食べないで下さい。
10. 大会開催後に大会参加者・関係者の感染が判明した場合は、速やかに本連盟に報告すること。
11. 協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めることがあります。

○選手、指導者の対策

1. 試合中、選手はマスクを外してプレーを行うが、コート外は必ずマスク着用すること。指導者（監督・コーチ）はマスクを着用すること。
2. コート内においてもできるだけ2メートルを確保するよう努力するとともに、ペアで話をする際には、対面しないようにする。
3. ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わない。
4. 用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）のシェアをしない。また、マイボトルを用意し、ペアやクラブ内でのコップの共有、使い回しを行わない。

○今回の試合進行

①トス

- ・コートで行う。

②テント内での待機

- ・選手は、前の試合が終わった後に次の試合の呼び出しを行いますので、それまでテント内で待機しておくこと。ペアとの距離を2メートル空けて待機、または対面しないこと。

③試合

- ・マスクを外し、試合前の挨拶の立ち位置はネットから1メートル以上離れ整列する。（別図参照）
- ・ベンチコーチングは、監督・コーチ1名とする。
- ・試合後の挨拶の立ち位置もネットから1メートル以上離れ整列し、終了後の握手は行わない。また、採点票への勝者サインは記入しないこと。
- ・コートから出る場合は、必ずマスクを着用し、出口の消毒液で消毒する。

④審判

- ・試合の開始と終了の時は、立ち位置図のとおり並ぶ。
- ・審判台の下の消毒液で消毒する。
- ・この大会では、カウントボードは使用しない。
- ・正審はマスクの着用は必須としないが、副審はマスク着用する。
- ・保護者等による審判や補助する場合は、必ずマスクを着用することや距離を保つこと。

○大会進行等の対策

- ①受付……参加費は、封筒（クラブ名、人数、合計金額を記入）に入れ、代表者1名で本部（クラブハウス内）に提出して下さい。
選手変更も本部で行って下さい。
- ②監督会議…クラブハウス前の広場で行います。マスクを着用する。
- ③練習……クラブごとの練習は行わない。マッチ前に1～2分以内の練習とする。
- ②開会式……行わない。競技要項や注意事項は各クラブで選手等へ伝達する。
- ③閉会式……入賞者だけで行う。マスクを着用する。
- ④本部……マスクを着用する。

《 大会時の感染予防対策 》

3密（密閉）（密集）（密接）避けるためには

【選手】

- ・ 自宅を出る前に体温を測る
- ・ 健康チェックシートに記入し受付に提出する
- ・ マスクは必ず着用する
- ・ 更衣室、シャワーはなるべく使用しない。使用するときは隣と間を開ける
- ・ 手洗いは何回でも行う なるべく石けんで洗う
- ・ 待機時のチーム・ペア間は 2m以上の間隔を開ける
- ・ 水分補給は、マイボトルを使用する
- ・ タオルの共有はしない
- ・ 昼食は、離れて向かい合って食べない
- ・ 大会が終了すれば速やかに帰宅する
- ・ 使い捨てのマスクは各自で処分する（持ち帰る）

【マッチ中】

- ・ マスクの着用は必須としない
- ・ マッチ前後の挨拶は、別紙「マッチ開始前及び終了後の立ち位置」（別紙）とする
- ・ 水分補給は、マイボトルを使用する
- ・ タオルの共有はしない
- ・ ポイント獲得時のハイタッチ及び握手は禁止する
- ・ ペア間の相談は、対面を避けて向かい合わず小声で行う
- ・ ベンチでのアドバイスは、対面を避けて行う
- ・ マッチ後の握手は行わず挨拶のみ行う
- ・ マッチが終わればマスクを着用する

【開閉会式】

- ・ 可能な限り簡略化し、放送で伝達する
- ・ 集合する場合は、前後左右 2m位間を空ける
- ・ なるべく短時間で行う

【表彰式】

- ・ 整列は、前後左右 2m位間を空ける
- ・ 種目別に行い集まる時間を短くする

- ・表彰者、被表彰者、アシスタントは、2m位間を空ける

【保護者・応援者】

- ・観戦・応援をするときは、間を空け、大声を出さない
- ・水分補給はマイボトルにする。

【本部】

- ・マスク着用
- ・消毒液設置（適時行う）
- ・席は2m位間を空ける

【受付】

- ・マスク着用
- ・消毒液設置（適時行う）
- ・参加料は、お釣りの無いように心掛ける
- ・受付側、選手間は2m位間を空ける
- ・受付は、極力代表者でまとめて行う（特に生徒）

【進行】

- ・マスク着用
- ・消毒液設置（適時行う）
- ・進行員間、選手間は2m位間を空ける
- ・採点表の授受は速やかに行う

【記録】

- ・マスク着用
- ・消毒液設置（適時行う）
- ・記録員間は、2m位間を空ける
- ・進行との採点表の受け渡しは直接行わない

※ 詳細は、日本ソフトテニス連盟発行の「大会再開に向けたガイドライン」を参照

※ 大会終了後、体調に異常を感じたら医師等に相談する。

※ 上記以外は日本ソフトテニス連盟発行のマナーブックを順守する